

タイ国内 不正薬物関連ニュース（22年6月）

- 6月3日 タイ首都警察捜査課が不審な10輪トラックを捜索していたところ、サラブリー県でその10輪トラックとそれに続く後続車両複数台を見つけ、取り調べをおこなった。ヤーバー（錠剤覚醒剤）850万錠を発見し3名を逮捕。容疑者の供述によると、不正薬物を南部国境の3県に運ぶためにバンコク方面へ輸送中であり、取扱い薬物はタイ隣国にある3つの工場、3つの商標のものだと述べている。
(情報ソース：<https://www.nationtv.tv/news/378875415>)
- 6月6日 プレー県デーチャイ郡で、プレー県警がヤーバー（錠剤覚醒剤）150万錠を押収するとともに、容疑者1名を逮捕した。検問でX線検査機を使用しピックアップトラックの車両を調べたところ、パイナップルの詰まった箱の中に隠されていたヤーバーを発見。取り調べによると、この組織は主にチェンライ県メーラーイ郡で活動しており、農産物の箱に隠して麻薬を搬送していたと供述している。
(情報ソース：<https://www.naewna.com/local/658954>)
- 6月9日 エチオピア連邦民主共和国のアディスアベバからプーケット国際空港へ渡航してきた南アフリカ人男性が税関で逮捕された。不審な行動をしていたため、X線検査機で調べたところ、第2類不正薬物であるコカイン115袋、重さ1.49キログラム（包装袋含む）が男性の体内から見つかった。密輸するため飲み込んだと見られている。男性と不正薬物はプーケット空港税関からプーケット警察へ移送され、法的処罰を進めていく。
6月13日 スワンナブーム空港の乗客貨物取り調べ事務室が、ブラジル連邦共和国から渡航してきた不審者3名を逮捕した。X線検査機で5つのスーツケースを調べたところ

ろ、中に隠されていた第2類不正薬物であるコカイン重さ15.70キログラム（包装袋含む）が見つかった。上記3名と押収物をスワンナプーム空港の地方警察に移送し、法的手続きを進めている。

（情報ソース：https://www.thansettakij.com/money_market/529253）

- 6月25日 サラブリ県麻薬取締警察が、総力を挙げて麻薬組織を一掃し2件の逮捕をおこなった。1件目は、男性1名を逮捕し、ヤーバー（錠剤覚醒剤）約198万錠をコンケン県からサラブリ県への輸送に使用していた6輪トラックとともに押収。2件目は、ナコーンラチャシーマー（コラート）県ダーンクントット郡のガソリンスタンドで男性1名を逮捕し、土嚢袋11つに詰められていたヤーバー約388万錠と、ヘロインの棒状になったもの30本（重さ10.5キログラム）、ヤーイー（MDMA）約6万錠を押収した。

（情報ソース：<https://www.komchadluek.net/news/520162>）